

令和6年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	41	学校名	仙台市立旭丘小学校	校長名	武田 芳典
------	----	-----	-----------	-----	-------

1 取組のタイトル、テーマ

「地球にやさしく・花いっぱい笑顔いっぱいをつなぐ学校」



2 取組の紹介

(1) ごみの分別

各教室に、見てわかる燃えるごみ用、プラスチック用のごみ箱を設置し、進んで分別ができるようにしています。ごみ置き場にも分かりやすい表示があり、学年問わず分別しやすい環境を整えています。また、職員室でも、ごみの分別を徹底し、積極的に古紙を再利用するなど学校全体で環境に優しい意識が育つよう取り組んでいます。



(2) 緑化委員会

中庭の花壇に、季節に合わせた花を植えました。(春・夏はマリーゴールドやサルビア、秋・冬はパンジーや葉ボタン) 花の色や数を考え、相談しながら協力して植えました。中庭に植えた花は、毎週当番を決めて雑草取りや水やりなどをして大切に育てました。毎週のお世話を忘れないように、子供たち自ら声掛けをしたり、6年生を中心にGoogle クラスルームで呼びかけたりと主体的に活動する姿も見られました。そして毎月の委員会活動では、毎週のお世話を振り返り、より良くするために話し合いをしました。話し合った内容をすぐに生かそうとする姿はとても立派でした。



3 取組の成果 (児童生徒の変容)

学校全体で取組を継続していくことで、児童のエコ活動や植物や環境への関心が高まっています。緑化委員会では、植物を通して学校全体を元気にしたいという共通の思いを持ち、協力して活動に取り組みました。大切に花のお世話をするうちに植物に対する愛情が芽生え、より良くするために自分たちにできることを考え、積極的に行動に移すようになりました。また、昨年種取りをして植えた花を「また来年につなげていきたい」という思いやりの気持ちも育っています。今後も身近な環境に目を向けて、エコ活動に取り組んでいきたいと思ひます。